#### 令和4年度第1回安城市社会教育審議会 次第

日 時 令和4年7月15日(金)午後1時30分~会 場 へきしんギャラクシープラザ(安城市文化センター)講座室

## 安城市民憲章唱和

- 1 辞令交付
- 2 教育長あいさつ
- 3 委員紹介
- 4 会長選出
- 5 協議事項
- (1) 令和3年度各課事業報告について
  - ア 生涯学習課 (P.3~P.11)
  - イ スポーツ課  $(P.12 \sim P.17)$
  - ウ 文化振興課 (P.18~P.23)
  - エ アンフォーレ課 (P.24)
- (2) 第4次安城市生涯学習推進計画の進捗状況について
- 6 連絡事項

令和4年度社会教育委員関係会議等について

# 安城市民憲章

わたくしたちは、

たがいに助け合い、住みよいまちをつくりましょう。

きまりを守り、よい習慣を育てましょう。

自然を愛し、きれいな水とみどりのまちをつくりましょう。

教養を高め、若い力を育てましょう。

健康で、明るく楽しい家庭をつくりましょう。

## 安城市社会教育委員名簿

令和4年6月1日現在(敬称略)

	· ·			
No.	氏 名 (*は新任委員	員)	所 属	選任区分 (条例第2条)
1	石川 清幸 >	*	安城文化協会	学校教育及び社会教育の関 係者
2	近藤 金光		公民館連絡協議会	学校教育及び社会教育の関 係者
3	上原 就久		小中学校長会	学校教育及び社会教育の関 係者
4	大森 法子 ;	*	小中学校 P T A 連絡協議会	家庭教育の向上に資する活 動を行う者
5	三井 信子		青少年健全育成連 絡協議会	家庭教育の向上に資する活 動を行う者
6	河内 正幸 >	*	公民館指導員会	学校教育及び社会教育の関 係者
7	伊藤 朝野 >	*	さんかく21・安城	学校教育及び社会教育の関 係者
8	栁澤 義雄		公益財団法人安城 市スポーツ協会	学校教育及び社会教育の関 係者
9	瀬戸井 明人		スポーツ推進委員 連絡協議会	学校教育及び社会教育の関 係者
10	塚原 和江		図書館協議会	学校教育及び社会教育の関 係者
11	神谷 浩		文化財保護委員会	学校教育及び社会教育の関 係者

委員の任期 令和4年6月1日から令和6年5月31日まで

	氏	名		所属及び役職等
	石川	良一	教育長	
	加藤	浩明	生涯学習部	部長
	津口	嘉己	生涯学習部	スポーツ課 課長
	邨瀬	英夫	生涯学習部	文化振興課 課長
<b>事</b> 改 巳	籠瀬	博敬	市民生活部	アンフォーレ課 課長
事務局	原田	敬章	生涯学習部	生涯学習課 課長
	神谷	高典	生涯学習部	生涯学習課 生涯学習係長
	太田	菜月	生涯学習部	生涯学習課 生涯学習係
	石川	久美	生涯学習部	生涯学習課 生涯学習係

#### 安城市社会教育委員について

#### 1 職 務

本市の社会教育審議会(年2回開催)において、主に生涯学習施策・活動全般について、総合的視点から意見を述べていただきます。また、愛知県及び西三河地区単位で開催される社会教育委員対象の会議・研修会にもご参加いただいております。

#### 2 構成員

以下の生涯学習各分野からの代表者等で構成しています。(11名)

文化協会、公民館連絡協議会、小中学校長会、小中学校PTA連絡協議会、青少年健全育成連絡協議会、公民館指導員会、さんかく21・安城公益財団法人安城市スポーツ協会、スポーツ推進委員連絡協議会、図書館協議会、文化財保護委員会

## 3 身 分

非常勤の特別職

## 4 年間予定

- (1) 安城市社会教育審議会
- (2) 愛知県社会教育委員連絡協議会関係の会議・研修会等

## 4 協議事項

○事業名

## (1)令和3年度各課事業報告について

## ア 生涯学習課

款	50	教育費	Н	5	<b>4.</b>
項	25	社会教育費	P	J	1 公式教育秘伤負

○事業名 生涯学習計画推進事業

事業決算額

125,220 円

第4次生涯学習推進計画の基本理念を推進するため、社会教育審議会を開催した。

○事業名 生涯学習市民参画推進事業

事業決算額

816,181 円

市民主体の生涯学習の推進を図るため、市民団体との協働による講座の開催や、市民出前講座を開催した。なお、コロナ禍の影響を踏まえ、部屋定員の半数以下、マスクの着用などの感染予防対策を実施したうえで、事業を実施した。

市民企画講座の開催 8講座 受講者数 105人

(市民団体などの企画運営による講座)

市民出前講座の開催 12回 受講者数 876人

(市民団体などが出向いて行う講座)

自主グループ主催講座の開催 21講座 受講者数 91人

(公民館で活動している団体による講座)

○事業名 家庭教育・子育て支援事業

事業決算額

960,135 円

社会教育の視点からの子育て支援と家庭教育の推進を図るため、気軽に相談と交流ができる場を提供した。なお、コロナ禍の影響でPTAとの共催である家庭教育講演会は中止した。

子育ち親育ち広場 ほのぼの広場の開催 46回 参加者 513人 ほのぼのクラブの開催 8回 参加者 88人

生涯学習情報提供事業

事業決算額

5,786,000 円

生涯学習関連の情報提供業務を委託し、概要版を広報折込、冊子版を市内公共施設で配布し、生涯学習の推進を図った。

生涯学習情報誌「あんてな」発行 4回(春・夏・秋・冬号) 委託費:5,786,000円



あんてな概要版



あんてな冊子版

款	50   教育費	Ħ	10	公民館管理費
項	25  社会教育費	П	10	公氏郎自垤負

#### ○事業名 公民館施設管理事業

事業決算額 586,356,492 円

生涯学習機会を提供するほか、文化活動グループなどの活動拠点として、良好な施設環境の提 供に努めた。

施設の利用状況(児童センターを除く。)

公民館名	室利用件数(件)	室利用人数(人)	図書等利用人数(人)	総利用人数(人)
文化センター	5,394	136,445	1,435	137,880
桜井公民館	5,521	68,043	36,929	104,972
北部公民館	4,631	131,745	51,179	182,924
西部公民館	1,780	17,671	17,782	35,453
作野公民館	2,754	26,447	61,371	87,818
安祥公民館	3,246	38,086	7,782	45,868
東部公民館	2,309	20,366	16,250	36,616
明祥公民館	3,220	78,927	47,610	126,537
二本木公民館	3,146	31,186	43,432	74,618
中部公民館	3,416	50,784	10,584	61,368
昭林公民館	4,762	48,702	3,597	52,299
計	40,179	648,402	297,951	946,353

<sup>※</sup>コロナ対策の一環として、年間通して利用制限あり

「へきしんギャラクシープラザ」に係るネーミングライツ料(令和3年4月~令和4年3月分)(愛称使 用期間:令和2年4月1日~令和7年3月31日) 2,750,000円

款	50	教育費	Ħ	15	<b>公民館東業</b>
項	25	社会教育費	П	10	公八郎尹未負

#### ○事業名 天文普及事業

事業決算額

39,455,793 円

プラネタリウム番組投映を通じて、将来を担う子どもたちに天文や宇宙に関する興味を抱かせるとともに、一般観覧者に対しても広く天文普及に努めた。また、各種イベントを提供した。

#### 利用状況

種別	投映回数(回)	観覧人数(人)
一般投映	703	18,815
団体投映	69	3,838
計	772	22,653

※ コロナ対策の一環として、利用制限あり

## プラネタリウムイベント

<u> </u>		
イベント名	回数(回)	参加人数(人)
あんプラスペシャル	5	269
音楽の星空	3	174
星とアロマのひととき	6	118
中学生講座	3	75

## 天体観望会

<u> </u>		
内容	回数(回)	参加人数(人)
天体観望会の開催	2	118

## 天文グッズ販売

内容	販売品数	販売個数(個)
天文グッズの販売	57種類	2,144



天文グッズ販売



款	50	教育費	Ħ	15	<b>公民館東業</b>
項	25	社会教育費	П	10	公八郎尹未負

#### ○事業名 公民館講座事業

事業決算額

11,026,740 円

文化センターでは、社会課題テーマ講座、シルバーカレッジ、ものづくり講座の開催、地区公民館では公民館講座を開設し、市民への多様な学習機会を設け、生涯学習の推進に努めた。

令和3年度は、コロナ禍の影響を踏まえ、部屋定員の半数以下、マスクの着用などの感染予防対策 を実施したうえで、事業を実施した。

公民館名	事業費(円)	講座数(講座)	回数(回)	参加人数(人)
文化センター	5,208,883	24	124	565
桜井公民館	600,991	20	60	336
北部公民館	510,671	16	45	341
西部公民館	583,900	20	60	306
作野公民館	584,210	19	47	274
安祥公民館	712,714	18	78	402
東部公民館	573,120	14	46	249
明祥公民館	520,179	14	43	440
二本木公民館	551,339	17	50	270
中部公民館	556,993	17	50	271
昭林公民館	623,740	14	55	307
計	11,026,740	193	658	3,761

#### 愛知教育大学連携公開講座







#### ○事業名 公民館地域ふれあい事業

事業決算額

4,470,418 円

地区公民館で活動しているグループや個人が学習成果を発表する機会として、また市民に公民館活動を広く知ってもらうため公民館まつりを開催した。さらに各地域、各公民館の特性を生かしながら地域住民のふれあいを深めたり、各種文化に親しむ事業を実施した。

令和4年1月下旬以降は、コロナ禍の影響により公民館まつりなどの一部事業を中止とした。

参加人数 8,204人





款	50	教育費	H	20	古足今韶答理弗
項	25	社会教育費	Ħ	20	

#### ○事業名 市民会館施設管理事業

事業決算額

66,020,645 円

施設の利用促進及び経費節減のため、平成30年度から5年間の管理運営を指定管理者として株式会社ケイミックスパブリックビジネスに委託した。

## 施設の利用状況

<u> </u>		
項目	利用数	利用人数(人)
ホール(ホワイエのみの利用を含む。)	167 日	44,970
会議棟(9室)	3,666 回	45,666
楽屋6・7号室、リハーサル室	1,044 回	6,522

<sup>※</sup>コロナ対策の一環として、年間通して利用制限あり

## 市民会館事業実績

事業名	開催回数(回)	入場者数(人)
T-BOLAN コンサート	1	544
まといの会「まといあわせ」	2	延べ 1,125
クラシックで遊ぶ スギテツコンサートwith安城学園	1	245
ホール体験(本格的な舞台で演奏を体験)	7	延べ 78
立川志らく独演会	1	344
芸術体験プログラム 田村響(アウトリーチ)	2	延べ 160
市民大学①天達武史	1	204
市民大学②谷本道哉	1	191
市民大学③翠 千賀	1	212
市民大学④田村 響	2	873
計	19	3,976

<sup>※</sup>コロナ禍の影響により、自主事業を一部中止

款	50	教育費	Ħ	30	青小年の家管理費
項	25	社会教育費	Ħ	30	月少午の家自垤負

#### ○事業名 青少年の家管理運営事務

事業決算額

17,414,239 円

青少年に研修の場と機会を提供するなど、各種団体や青少年活動の拠点として、合理的な運営とサービス向上に努めた。また、体育室の利用の促進を図り、軽スポーツやレクリエーション普及の一翼を担った。

#### 施設の利用状況

70 EX -> 1 17 11 1/ 1/ 1/ 1			
区分	青少年	一般	計
利用件数(件)	2,645	1,046	3,691
利用人数(人)	26,750	10,303	37,053

<sup>※4</sup>月20日~10月17日 夜間は21時までの短縮開館

款	50	教育費	Ħ	35	青小年の宏東業費
項	25	社会教育費	Ħ	33	月少十の多事未負

#### ○事業名 青少年健全育成事業

事業決算額

6,506,157 円

各小中学校・高等学校の青少年健全育成会と、各中学校区・高等学校区の青少年健全育成協議会に、地域における青少年健全育成に関する取組の実施を委託した。

区分	団体数	主な取組内容
青少年健全育成会	36 団体	・街頭指導活動 ・安全マップの作製
青少年健全育成協議会	9 団体	・あいさつ運動 ・携帯スマホ教室 など

明朗健全で他の模範となる児童・生徒、青少年の健全育成に向けて活動している指導育成者を顕彰するため表彰した。

区分	被顕彰者数
明朗健全で他の模範となる児童・生徒	29 人
青少年の健全育成に向けて活動している指導育成者	5 人 3 団体

登下校時や屋外で遊ぶ子どもたちが、非常時に駆け込み避難できる「こども110番の家」の設置を推進した。

内容	設置か所数
こども110番の家設置の推進	1,190 か所

各小学校区で実施される親と子のふれあいを目的とした「地域ぐるみ親子ふれあい推進事業」に対する補助を行い、健全な家庭環境の推進を図った。

令和3年度に実施した11学区については、十分な感染予防対策を施し、親子、他学年、親同士がふれあえる交流を図ることができた。

実施した学区及び	が参加者 しんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	主な実	<b></b>
11 学区	1,590 人	<ul><li>フットベースボール大会</li></ul>	・ドッジボール大会 など

社会的困難を抱える若者の支援のために、当事者や親に対して相談支援などを実施した。

1	<b>勺容</b>		実績	
相談支援		利用者数	85 人 相談回数	222 回
親の学習会(ほう	と一息サロン)	参加者数	96 人 開催回数	6 回



〈作製した安全マップ〉



〈若者支援ガイドブック〉